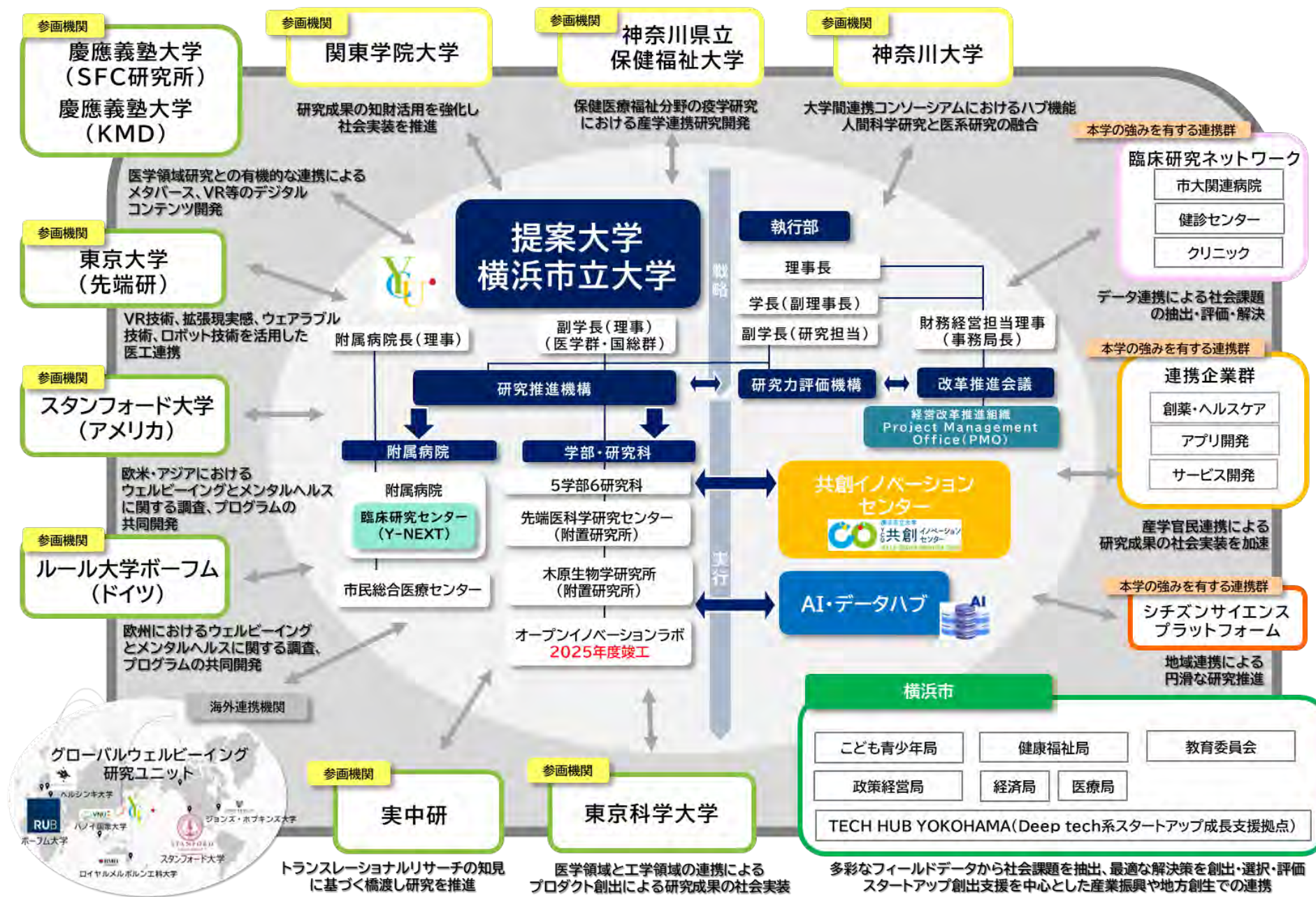


採択大学：横浜市立大学（強化を図る機能：①、②、③）
 参画機関：神奈川大学、神奈川県立保健福祉大学、関東学院大学、慶應義塾大学SFC研究所、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科、実中研、東京科学大学、東京大学先端科学技術研究センター、スタンフォード大学 アジアヘルスリサーチ&エデュケーションセンター、ルール大学ボーフム ソーシャルサイエンス学部

取組内容の概要





ターゲット1 研究

卓越研究を戦略的に加速させるための組織強化

ターゲット2 開発

大学の研究成果と社会アジェンダ解決をつなぐイノベーションの創出

ターゲット3 実装

産学官民連携による知識集約型社会の形成

アクションプラン8	2025	2026	2027	2028	2029～2033
1 拠点系研究開発事業の加速	COI-NEXT拠点の研究力向上 ●OIラボ設置 ●学会との連携 ●指標開発 ●認証制度の試行 先端医科学研究センターの研究力向上(疾患ゲノム、精神神経疾患、パーキンソン病、脂肪肝疾患、プロテオミクス)				
2 研究力評価機構の設立と卓越教員による新学際研究の推進	研究力評価機構の推進 ●研究力評価機構の設置 ●卓越研究員の選出 ●卓越研究員の専任昇格審査 卓越教員による新学際研究の推進 ●新学際研究開始 ●大学間連携による機能の強化 ●卓越研究のシンポジウム開催				
3 海外の研究機関との連携による国際研究力の強化	卓越研究を強化する国際連携の推進 ●海外大学とのMOU締結 ●国際リサーチボード設置 ●国際ヘルスウェルビーイングコホート開始				
4 データドリブンによる地域課題の科学的エビデンス構築	AI・データハブの設置・運用 ●データサイエンティスト雇用 ●AI・データハブの創設 ●AI・データ活用教育プログラム開始 データサイエンス人材の育成(教員・学生) ●教員へのデータサイエンス教育実施 ●データサイエンス教員増員 ●新データサイエンス学部増員 ●80%の教員のデータサイエンス教育終了				
5 臨床研究ネットワークの強化による広大な実証フィールドの構築	産学官民連携による地域データの取得 ●コホート研究の実施・拡張 ●研究データをAI・データハブに接続 ●国内外の企業治験を誘致				
6 産学官連携強化、学内シーズの集約による次世代型共創拠点の形成	研究シーズの抽出・社会実装強化 ●学内研究シーズの抽出 産学官民連携強化・地域活性化 ●近隣大学間コンソーシアム ●横浜市と地域課題を抽出 ●自治体職員や地域企業へデータサイエンス教育を実施				
7アントレプレナーシップ教育と大学発スタートアップ創出支援の連動	アントレプレナーシップ教育 ●アクセラレーションプログラムの開始 大学発スタートアップ創出支援 ●インキュベーション施設の創設 ●共同ベンチャーファンド設立				
8 シチズンサイエンス・プラットフォーム形成による社会実装の推進	シチズンサイエンス・プラットフォームの形成 ●地域コラボレーションセンターの創設 ●シチズンサイエンス・プラットフォームの形成				